

FIS ワールドカップ最終戦 / ラ プラーニュ大会 (デュアルモーグル)

男子

アレックス・ビロドー 選手 **優勝!!**

女子

クロエ・デュフォー・ラポイント 選手 **第2位!**
マキシム・デュフォー・ラポイント 選手 **第3位!**



アレックス・ビロドー 選手

クロエ・デュフォー・ラポイント 選手

マキシム・デュフォー・ラポイント 選手

使用
用具



使用
用具



使用
用具



3月21日、フリースタイルスキーワールドカップ最終戦デュアルモーグル競技がフランスのラ プラーニュにて開催された。女子では1/8ファイナルでソチ五輪金メダリストのジャスティン選手が第1エアーの後、中間セクションでバランスを崩し転倒、1/4ファイナルの進出を逃す。クロエ選手はファイナルでハンナ・カーニー選手と対決、甲乙つけ難い滑りをするがタイムでハンナ選手に及ばず2位となった。3位決定戦はマキシム選手×デボラ選手(イタリア)によるHartスキー対決となった。デボラ選手は滑走タイムで上回るもターンポイントでわずかに及ばずマキシム選手が3位となった。

男子も予選から迫力のある試合が続いたが、ファイナルではアレキサンダー選手×ミカエル選手のカナダ対決。ターンポイント高得点でアレキサンダー選手が優勝した。2013-14シーズンのワールドカップモーグル種目は全11試合が行われ、ミカエル選手(1位×5回、2位×3回)が総合優勝、アレキサンダー選手(1位×4回、2位×5回)が第2位となった。ポイント差は11ポイントと僅かだった。バンクーバー五輪+ソチ五輪、2度金メダルを獲得したカナダの英雄アレキサンダー・ビロドウ選手は今季で引退する。女子総合優勝はハンナ・カーニー選手、2位ジャスティン選手、3位クロエ選手、4位マキシム選手とデュフォー3姉妹にとっては過去最高の成績でシーズンを締めくくった。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE